



## エコツーリズムとは

観光旅行者が、自然観光資源について知識を有する者から案内または助言を受け、当該自然環境資源の保護に配慮しつつ当該自然観光資源と触れ合い、これに関する知識及び理解を深めるための活動

### 背景

- 環境問題への関心の高まり
- 観光による自然への悪影響（踏み荒らし、ゴミ散乱、混雑等）

## 推進の枠組み

### 基本理念

- 自然環境への配慮
- 観光振興への寄与
- 地域振興への寄与
- 環境教育への活用

政府がエコツーリズム推進の基本方針を策定

### 地域ぐるみの推進体制の構築

- 市町村は、事業者、NPO等、土地所有者、関係行政機関による協議会を組織できる。
- 協議会はエコツーリズム推進全体構想を作成し、エコツーリズムを推進。  
⇒エコツーリズムの実施の方法、自然観光資源（動植物の生息地等）の保護措置を規定。

### 全体構想の認定・保護措置

- 市町村は、主務大臣\*に対し、全体構想の認定を申請できる。
- 認定された全体構想に係るエコツーリズムについては、国が広報に努めるとともに、各種許認可等で配慮。
- 市町村は、認定された全体構想に基づき、保護を図るべき特定自然観光資源を指定できる。  
⇒汚損・損傷等の禁止、利用者の数の制限等が可能。

\*主務大臣：環境大臣、国土交通大臣、農林水産大臣、文部科学大臣

詳しくはこちらをご覧ください

エコツーリズムのススメ

検索

<http://www.env.go.jp/nature/ecotourism/try-ecotourism/ecotourism/>



# 環境省が取り組んでいる事

## エコツーリズムを通じた地域の魅力向上事業

——地域の自然や文化等をいかした地域活性化の取組への支援

国立公園等において、自然観光資源を活用した地域活性化を推進するため、魅力あるプログラムの開発、ガイド等の人材育成などの地域のエコツーリズムの活動を支援します。

### 1

#### エコツーリズム活性化支援事業（交付金）

地域が取り組む魅力ある

エコツアープログラムづくり等への支援

- エコツーリズムやジオツーリズムに取り組む地域協議会等へ支援
- 地域協議会は多様な主体で構成(市町村の参加は必須)
- 国が地域協議会に対しプログラムづくり等に要する経費の1/2を交付
- 1協議会あたりの交付額の上限は1000万円



### 2

#### エコツーリズム推進アドバイザー派遣事業



エコツーリズムの推進に伴う  
地域の課題解決への支援

- エコツーリズム等を活用した地域活性化に取り組む地域に対して、有識者をアドバイザーとして派遣
- エコツーリズムの推進にあたっての課題の解決を支援

# 業を紹介します。

## 3 エコツーリズムガイド養成事業

エコツアーの質を決定する大きな要素である  
ガイドの育成を実施

- 既存の自然学校等を活用しOJT等による質の高いガイドの養成
- エコツーリズムに関する求人情報の提供による就労支援



エコツーリズム推進法の基本理念である自然環境への配慮、  
観光振興への寄与、地域振興への寄与、環境教育への活用

## 全体構想が認定されるとできるようになること

### 地域資源の保護

これまで法的に保護措置が担保されてこなかった自然観光資源についても「特定自然観光資源」に指定することで、汚損や損傷、除去、観光旅行者に著しく迷惑をかける行為を禁止するなどの保護措置を講じることができます。

### 立ち入りの制限

必要に応じて、特定観光資源が所在する区域への立ち入り人数の制限を行うことができます。

### 広報

国が、認定地域の取組を全国にPRします。

# エコツーリズム推進全体構想認定状況

## 全体構想の認定を受けた市町村

市町村名	全体構想名	認定日
埼玉県飯能市	飯能市エコツーリズム推進全体構想	平成21年9月8日
沖縄県渡嘉敷村座間味村	慶良間地域エコツーリズム推進全体構想	平成24年6月27日
群馬県みなかみ町	谷川岳エコツーリズム推進全体構想	平成24年6月29日
三重県鳥羽市	鳥羽エコツーリズム推進全体構想	平成26年3月13日

### 飯能市

- 全国初
- 埼玉県飯能市では、里地里山風景が広がる豊かな自然資源や歴史文化資源、地域の個性ある生活・習慣などを保全・継承しつつ活用し、地域の活力や経済の振興につなげていくことを目的にエコツーリズムの推進に取り組んでいます。



### 慶良間地域

- 全国二例目。特定自然観光資源を指定する全体構想としては全国初。また、2つのエコツーリズム推進協議会が共同して作成した全体構想の認定としても初。平成26年3月5日、慶良間諸島国立公園に指定。
- 沖縄県渡嘉敷村と座間味村からなる慶良間地域は、サンゴ礁など海域資源を中心とする豊かな自然環境を有するとともに、年間を通じて多様な海洋生物が観察できることから、スキューバダイビングやシュノーケリング、ホエールウォッチングなど様々なエコツアーが行われており、両村における主要産業となっています。



### 谷川岳

- 全国三例目、区域内には上信越高原国立を含む。
- 群馬県みなかみ町では、谷川岳を訪れる旅行者が生態系に悪影響を及ぼすことなく楽しむことができるようエコツーリズムの推進に取り組んでいます。



### 鳥羽

- 全国四例目、全域が伊勢志摩国立公園内に位置する。
- 三重県鳥羽市では、「鳥羽エコツーリズム宣言」をとりまとめ、「循環」と「連携」の仕組みを取り入れながらエコツーリズムの推進に取り組んでいます。



## 環境省自然環境局自然ふれあい推進室

〒100-8975 東京都千代田区霞が関1-2-2

TEL◎03-5521-8271 FAX◎03-3595-1716

URL◎<http://www.env.go.jp/nature/ecotourism/try-ecotourism/index.html>

